

基礎評価シート（令和2年度 実績）

予算等事業名	在宅高齢者生活支援事業			所管課	高齢介護課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	●
事業対象	65歳以上の方	目的	高齢者へ在宅サービスを提供し、安心して地域で生活することができるように支援する。また、介護保険の補完部分としてのサービスも提供する。			
事業概要	在宅サービス提供により、高齢者の地域における自立支援の一助とするほか、介護保険制度を補完するサービスも提供する。					

事業予算						
会計	01	款項目	03	01	04	大事業 0006 在宅高齢者生活支援事業
		R1決算額（千円）		R2決算額		R3決算見込
		R4事業費				
	直接事業費	6,069		2,016		3,340
	概算人件費	1,195		1,021		1,021
	トータルコスト	7,264		3,037		4,361
	国庫/県支出金	0		0		0
	その他	0		0		0
R2概算人件費	正規職員			0.27人		1,021千円
	再任用職員			人		千円
	会計年度任用職員			人		千円
	その他			人		千円
	合計					1,021千円

成果指標	基準値	R1実績	R2実績	R3見込	R4計画
① 避難行動要支援者登録者数（人）	900	900	898	1,000	1,050
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 地域包括ケアシステムの構築	4.35	2.89
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	← 高い → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	□	■	□	□	□
実効性	□	□	■	□	□
時代即応性	□	■	□	□	□
持続可能性	□	■	□	□	□

成果・課題等

- ・緊急時医療情報シート等は、民生委員・消防・防災へ最新情報を提供できる仕組みとした。
- ・介護保険制度の補完及び在宅支援の一助を目指す必要がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和2年度 実績）

予算等事業名	老人措置事業			所管課	高齢介護課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●				●	●
事業対象	65歳以上の方	目的	家庭の事情で在宅生活が困難な自立高齢者を養護老人ホームに、虐待等により入所手続きができない高齢者を特別養護老人ホームに措置する。			
事業概要	高齢者福祉の向上を図るため、社会福祉法人へ措置入所に伴う経費を支給する。					

事業予算						
会計	01	款項目	03	01	04	大事業 0002 老人措置事業
		R1決算額（千円）		R 2 決算額		R 3 決算見込
		R 4 事業費				
	直接事業費	3,059		3,039		3,158
	概算人件費	370		233		233
	トータルコスト	3,429		3,272		3,391
	国庫/県支出金	0		0		0
	その他	0		0		0
R 2 概算人件費	正規職員			0.07 人		233 千円
	再任用職員			人		千円
	会計年度任用職員			人		千円
	その他			人		千円
	合計					233 千円

成果指標	基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 見込	R 4 計画
①	-				
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 地域包括ケアシステムの構築	4.35	2.89
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	← 高い → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	□	■	□	□	□
緊急性	□	■	□	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	■	□	□	□	□
持続可能性	■	□	□	□	□

成果・課題等
 家族との生活に何らかの理由があり入所しなければならない高齢者の生活環境の改善を図るための事業であり、今後も適切に対応していく。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和2年度 実績）

予算等事業名	高齢者保健福祉計画、介護保険事業計画改訂事業（一般経費）			所管課	高齢介護課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●				●	●
事業対象	町民	目的	3年に1度の計画策定のための基礎調査実施のため。			
事業概要	二宮町高齢者保健福祉計画及び第8期介護保険事業計画の改定を行う。					

事業予算							
会計	01	款項目	03	01	04	大事業 0008 一般経費	
		R1決算額（千円）		R2決算額		R3決算見込	R4事業費
	直接事業費		345		2,354	0	
	概算人件費		641		2,234	0	
	トータルコスト		986		4,588	0	0
国庫/県支出金			0		0		
その他			0		0		
R2概算人件費	正規職員			0.43人		2,234千円	
	再任用職員			人		千円	
	会計年度任用職員			人		千円	
	その他			人		千円	
	合計					2,234千円	

成果指標	基準値	R1実績	R2実績	R3見込	R4計画
① 65歳以上の要介護認定者の割合【戦略】（%）	17.6	15.6	16.7	16.1	16.7
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	地域包括ケアシステムの構築	4.35	2.89
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析					
分析の視点	高い	←————→			低い
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	■	□	□	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	□	■	□	□	□
持続可能性	□	■	□	□	□
成果・課題等	・令和3～5年度までの3年計画として、高齢者保健福祉計画及び第8期介護保険事業計画を作成。 ・要介護（要支援を含む）認定率が増加傾向にある。				

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和2年度 実績）

予算等事業名	訪問・通所・生活支援サービス事業			所管課	高齢介護課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●				●	
事業対象	町民・事業者	目的	要支援及び事業対象者への訪問介護、通所介護等のサービスの提供。			
事業概要	介護予防・日常生活支援総合事業（訪問・通所・生活支援サービス）					

事業予算									
会計	0004	款項目	03	01	01	大事業	0001	訪問・通所・生活支援サービス事業	
		R1決算額（千円）		R2決算額		R3決算見込		R4事業費	
	直接事業費	54,282		56,622		58,154			
	概算人件費	304		273		273			
	トータルコスト	54,586		56,895		58,427		0	
	国庫/県支出金	0		0		0			
	その他	0		0		0			
R2概算人件費	正規職員			0.05人		273千円			
	再任用職員			人		千円			
	会計年度任用職員			人		千円			
	その他			人		千円			
	合計					273千円			

成果指標	基準値	R1実績	R2実績	R3見込	R4計画
① 介護予防訪問型サービス費（千円/年）	13,301	14,054	13,950	16,966	17,351
② 介護予防通所型サービス費（千円/年）	33,326	40,228	42,672	41,100	42,147

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 地域包括ケアシステムの構築	4.35	2.89
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが高満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	← 高い → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	□	■	□	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	■	□	□	□	□
持続可能性	■	□	□	□	□
成果・課題等	・適切な事務執行を行っている。 ・サービス費は認定者数の増に伴い増加傾向にある。				

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和2年度 実績）

予算等事業名	介護予防ケアマネジメント事業			所管課	高齢介護課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●				●	
事業対象	町民・地域包括支援センター等	目的	要支援及び事業対象者のケアプランの作成。			
事業概要	介護予防・日常生活支援総合事業における介護予防ケアマネジメント費。					

事業予算						
会計	0004	款項目	03	01	02	0001 介護予防ケアマネジメント事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算額		R 3 決算見込	
	直接事業費	7,428	7,920		7,986	
	概算人件費	154	203		203	
	トータルコスト	7,582	8,123		8,189	
	国庫/県支出金	0	0		0	
	その他	0	0		0	
R 2 概算人件費	正規職員	0.06 人		203 千円		
	再任用職員	人		千円		
	会計年度任用職員	人		千円		
	その他	人		千円		
	合計			203 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 見込	R 4 計画
① 介護予防サービス計画費（千円/年）	5,795	7,428	7,920	7,928	8,740
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 地域包括ケアシステムの構築	4.35	2.89
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	← 高い → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	□	■	□	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	■	□	□	□	□
持続可能性	■	□	□	□	□

成果・課題等
 ・適切な事務執行を行っている。
 ・高齢者人口や介護認定の要支援者数の増加に伴い増大している。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和2年度 実績）

予算等事業名	高額介護予防サービス費相当支給事業			所管課	高齢介護課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●				●	
事業対象	町民	目的	介護予防サービスの月上限額を超えた方について、高額介護予防サービス費を給付する。			
事業概要	介護サービス等の利用料が一定の負担を超えた場合に費用を返還するもの。					

事業予算									
会計	0004	款項目	03	01	03	大事業	0001	高額介護予防サービス費相当支給事業	
		R1決算額（千円）	R 2 決算額		R 3 決算見込		R 4 事業費		
	直接事業費	54	79		132				
	概算人件費	1,000	1,000		1,000				
	トータルコスト	1,054	1,079		1,132		0		
	国庫/県支出金	0	0		0				
	その他	0	0		0				
R 2 概算人件費	正規職員	0.38 人		1,000 千円					
	再任用職員	人		千円					
	会計年度任用職員	人		千円					
	その他	人		千円					
	合計			1,000 千円					

成果指標	基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 見込	R 4 計画
① 高額介護予防サービス費（千円/年）	147	54	79	147	147
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）			
該当施策	重要度	満足度	
1 地域包括ケアシステムの構築	4.35	2.89	
2	#N/A	#N/A	
3	#N/A	#N/A	
全体平均	3.97	2.97	

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが高満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析					
分析の視点	高い	←→			低い
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	□	■	□	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	■	□	□	□	□
持続可能性	■	□	□	□	□
成果・課題等	・適切な事務執行を行っている。 ・介護給付に伴う軽減負担につながる事業であり、今後も対象者への適切な給付に努める。				

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和2年度 実績）

予算等事業名	地域支援任意事業			所管課	高齢介護課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
		●			●	●
事業対象	町民	目的	家族介護支援や成年後見制度の一助。			
事業概要	家族介護支援や成年後見制度普及などの事業にかかわる経費					

事業予算						
会計	0004	款項目	03	03	02	0001 地域支援任意事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算額		R 3 決算見込	R 4 事業費
	直接事業費	4,625	4,197		7,093	
	概算人件費	690	742		742	
	トータルコスト	5,315	4,939		7,835	0
	国庫/県支出金	0	0		0	
	その他	0	0		0	
R 2 概算人件費	正規職員	0.21 人		742 千円		
	再任用職員	人		千円		
	会計年度任用職員	人		千円		
	その他	人		千円		
	合計			742 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 見込	R 4 計画
① シルバー緊急通報システム設置数（件/年）	151	151	159	180	200
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 地域包括ケアシステムの構築	4.35	2.89
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	← 高い → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	□	■	□	□	□
緊急性	□	■	□	□	□
実効性	□	□	■	□	□
時代即応性	□	■	□	□	□
持続可能性	■	□	□	□	□

成果・課題等
 シルバー緊急通報システムの対象年齢や要件の拡充、わかりやすい利用料等の課題はあるが、今後も見守りの一環として必要なシステムであるため、利便性や実装内容等の見直しを行う。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	拡大・拡充
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	拡大・拡充
	意見			

基礎評価シート（令和2年度 実績）

予算等事業名	地域包括支援センター運営事業			所管課	高齢介護課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●				●	●
事業対象	社会福祉協議会	目的	地域包括支援センターの管理運営を行う。			
事業概要	地域包括ケアシステム推進の中核を担う地域包括支援センターの運営。保健師、主任介護支援相談員、社会福祉士等が連携し、住みなれた地域で効果的な介護予防への取組や必要な支援が受けられるよう行うもの。					

事業予算									
会計	0004	款項目	03	03	01	大事業	0002	地域包括支援センター運営事業	
		R1決算額（千円）	R 2 決算額		R 3 決算見込		R 4 事業費		
	直接事業費	19,470	18,827		23,683				
	概算人件費	351	615		615				
	トータルコスト	19,821	19,442		24,298		0		
	国庫/県支出金	0	0		0				
	その他	0	0		0				
R 2 概算人件費	正規職員	0.11 人		615 千円					
	再任用職員	人		千円					
	会計年度任用職員	人		千円					
	その他	人		千円					
	合計			615 千円					

成果指標	基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 見込	R 4 計画
① 新規相談件数（件/年）	803	803	820	850	850
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 地域包括ケアシステムの構築	4.35	2.89
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	← 高い → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	□	■	□	□	□
実効性	■	□	□	□	□
時代即応性	■	□	□	□	□
持続可能性	□	■	□	□	□

成果・課題等
 ・年々業務量は増加傾向にあることから、人員を確保しながら地域包括ケアシステムの推進に努める。
 ・コロナの影響有り（会議や研修は、中止または縮小した）

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和2年度 実績）

予算等事業名	在宅医療・介護連携推進事業			所管課	高齢介護課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●				●	●
事業対象	町民（介護・医療・行政）	目的	高齢者が在宅で安心して暮らせるよう在宅医療と介護の連携を図る。			
事業概要	医療と介護の支援を同時に必要とする高齢者等の支援が効果的、効率的に行われるように、資源の整理や課題の把握、専門的な相談窓口の設置、住民への啓発活動等を行うもの。					

事業予算							
会計	0004	款項目	03	03	01	大事業	0003 在宅医療・介護連携推進事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算額		R 3 決算見込		R 4 事業費
	直接事業費	3,725	3,681		3,917		
	概算人件費	468	389		389		
	トータルコスト	4,193	4,070		4,306		0
	国庫/県支出金	0	0		0		
	その他	0	0		0		
R 2 概算人件費	正規職員	0.08 人		389 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	人		千円			
	その他	人		千円			
	合計			389 千円			

成果指標	基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 見込	R 4 計画
① 相談件数（件/年）	20	20	8	25	25
② 研修会参加者数（人）	111	111	コロナに伴い中止	100	80

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 地域包括ケアシステムの構築	4.35	2.89
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	← 高い → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	□	■	□	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	■	□	□	□	□
持続可能性	■	□	□	□	□

成果・課題等
 ・コロナの影響有り（会議や研修は中止した）
 ・地域包括ケアシステムの推進を目指し関係機関と連携を図り、課題への対応、住民への普及啓発を進める。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和2年度 実績）

予算等事業名	生活支援体制整備事業			所管課	高齢介護課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●				●	●
事業対象	町民、職員	目的	地域包括ケアシステム推進の一環。			
事業概要	地域の課題を地域住民、地域組織、地域の事業所、社協、行政が協働して解決していくための体制作りを進め、少子高齢、人口減少社会でも安心して暮らしていける地域づくりを進めるもの。					

事業予算						
会計	0004	款項目	03	03	01	大事業 0004 生活支援体制整備事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算額		R 3 決算見込	R 4 事業費
	直接事業費	3,265	3,254		3,808	
	概算人件費	755	536		536	
	トータルコスト	4,020	3,790		4,344	0
	国庫/県支出金	0	0		0	
	その他	0	0		0	
R 2 概算人件費	正規職員	0.12 人		536 千円		
	再任用職員	人		千円		
	会計年度任用職員	人		千円		
	その他	人		千円		
	合計			536 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 見込	R 4 計画
① 第1層協議体開催数（回/年）	4	4	1	4	4
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	地域包括ケアシステムの構築	4.35	2.89
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
	全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析					
分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	□	■	□	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	■	□	□	□	□
持続可能性	■	□	□	□	□
成果・課題等	・コロナの影響有り（会議や研修は、中止または縮小した） ・地域の課題を明らかにし、高齢者を支える地域の支え合いの体制づくり・支援を目指す。				

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和2年度 実績）

予算等事業名	認知症総合支援事業			所管課	高齢介護課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●				●	●
事業対象	町民、職員	目的	地域包括ケアシステム推進の一環。			
事業概要	今後ますます増加が懸念される認知症疾患関係患者に対し、早期発見、早期対応できる体制を整えるとともに、認知症の理解を広め、認知症の方やその家族が安心して暮らせる地域づくりを進めるもの。					

事業予算						
会計	0004	款項目	03	03	01	大事業 0005 認知症総合支援事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算額		R 3 決算見込	R 4 事業費
	直接事業費	2,398	2,222		3,193	
	概算人件費	914	596		596	
	トータルコスト	3,312	2,818		3,789	0
	国庫/県支出金	0	0		0	
	その他	0	0		0	
R 2 概算人件費	正規職員	0.14 人		596 千円		
	再任用職員	人		千円		
	会計年度任用職員	人		千円		
	その他	人		千円		
	合計			596 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 見込	R 4 計画
① 認知症サポーター養成講座受講者数（人/年）【戦略】	109	109	35	200	200
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 地域包括ケアシステムの構築	4.35	2.89
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	← 高い → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	□	■	□	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	■	□	□	□	□
持続可能性	■	□	□	□	□

成果・課題等
 ・認知症に関する正しい知識と理解の浸透を目指し、学校の授業の一環や町職員研修で養成講座を行う。
 ・コロナの影響有り（講座やつどいは、中止または縮小したが、継続的な対策・支援の体制づくりを検討した。）

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	拡大・拡充
2次評価（庁内）	総合評価	適当	方向性	拡大・拡充
	意見			

基礎評価シート（令和2年度 実績）

予算等事業名	高齢者祝金事業			所管課	高齢介護課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
			●		●	
事業対象	88歳、100歳	目的	高齢者の長寿を祝う。			
事業概要	高齢者の長寿を祝うための祝金などを支給する。					

事業予算							
会計	0004	款項目	03	01	04	大事業	0004 高齢者祝金事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算額		R 3 決算見込		R 4 事業費
	直接事業費	3,293	4,192		4,543		
	概算人件費	326	273		273		
	トータルコスト	3,619	4,465		4,816		0
	国庫/県支出金	0	0		0		
	その他	0	0		0		
R 2 概算人件費	正規職員	0.08 人		273 千円			/
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	人		千円			
	その他	人		千円			
	合計			273 千円			

成果指標	基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 見込	R 4 計画
① 88歳祝金支給者数（人）	155	155	200	207	230
② 100歳祝金支給者数（人）	7	7	3	9	10

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 生きがいづくりと社会参加の促進	3.99	3.01
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	← 高い → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
必然性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
緊急性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
実効性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
時代即応性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
持続可能性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

成果・課題等
 ・コロナの影響有り（対面をやめ郵送した）
 ・社会情勢を見極めながら、事業の見直し・検討をしていく。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	要改善
2次評価（庁内）	総合評価	適当	方向性	要改善
	意見			

基礎評価シート（令和2年度 実績）

予算等事業名	高齢者団体育成経費			所管課	高齢介護課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	●
事業対象	高齢者団体	目的	高齢者団体の育成・支援。			
事業概要	高齢者に対する生きがい活動を推進している団体に補助金を支出し、地域福祉の活性化を図る。					

事業予算						
会計	0004	款項目	03	01	04	大事業 0003 高齢者団体育成経費
		R1決算額（千円）	R 2 決算額		R 3 決算見込	R 4 事業費
	直接事業費	6,840	6,794		6,625	
	概算人件費	467	428		428	
	トータルコスト	7,307	7,222		7,053	0
	国庫/県支出金	0	0		0	
	その他	0	0		0	
R 2 概算人件費	正規職員	0.09 人		428 千円		
	再任用職員	人		千円		
	会計年度任用職員	人		千円		
	その他	人		千円		
	合計			428 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 見込	R 4 計画
① シルバー人材センター会員数（人）	176	176	174	165	160
② ゆめクラブ会員数（人）	1,350	1,350	1,219	1,200	1,150

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 生きがいづくりと社会参加の促進	3.99	3.01
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	← 高い → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	□	■	□	□	□
緊急性	□	□	■	□	□
実効性	□	□	■	□	□
時代即応性	□	□	■	□	□
持続可能性	□	■	□	□	□

成果・課題等
 会員の高齢化や高齢者雇用安定法による70歳雇用時代の到来により、会員数の減少が進む中においては、今後の団体のあり方について引き続き検討していく必要がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	要改善
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	要改善
	意見			

基礎評価シート（令和2年度 実績）

予算等事業名	高齢者福祉施設関係経費 ※			所管課	高齢介護課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	
事業対象	施設管理	目的	高齢者関係施設等の適切な維持管理。			
事業概要	町内各個所にある、高齢者関係福祉施設及び福祉ワークセンターの維持管理の経費。					

事業予算							
会計	0004	款項目	03	01	04	大事業	0005 高齢者福祉施設等関係経費
		R1決算額（千円）	R 2 決算額		R 3 決算見込		R 4 事業費
	直接事業費	2,704	2,394		2,616		
	概算人件費	377	531		531		
	トータルコスト	3,081	2,925		3,147		0
	国庫/県支出金	0	0		0		
	その他	0	0		0		
R 2 概算人件費	正規職員	0.11 人		531 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	人		千円			
	その他	人		千円			
	合計			531 千円			

成果指標	基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 見込	R 4 計画
①	—				
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 生きがいづくりと社会参加の促進	3.99	3.01
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	← 高い → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	□	■	□	□	□
緊急性	□	□	■	□	□
実効性	□	□	■	□	□
時代即応性	□	□	■	□	□
持続可能性	■	□	□	□	□

成果・課題等 福祉ワークセンターの建物・設備修繕及びゲートボール場の管理等を定期的に行う必要がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和2年度 実績）

予算等事業名	介護予防普及啓発事業			所管課	高齢介護課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●				●	●
事業対象	町民、職員	目的	介護予防普及啓発事業全般に係る事務経費等。自動車の維持経費も含む。			
事業概要	介護予防・日常生活支援総合事業。					

事業予算						
会計	0004	款項目	03	02	01	0001 介護予防普及啓発事業
		R1決算額（千円）		R2決算額		R3決算見込
	直接事業費	269		65		416
	概算人件費	416		384		384
	トータルコスト	685		449		800
	国庫/県支出金	0		0		0
	その他	0		0		0
R2概算人件費	正規職員			0.13人		384千円
	再任用職員			人		千円
	会計年度任用職員			人		千円
	その他			人		千円
	合計					384千円

成果指標	基準値	R1実績	R2実績	R3見込	R4計画
①	—				
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 健康づくりと介護予防の促進	4.10	3.05
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	← 高い → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	□	■	□	□	□
緊急性	□	■	□	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	□	■	□	□	□
持続可能性	■	□	□	□	□

成果・課題等
 ・コロナの影響有り（通いの場の休止）
 ・実情に応じた効果的な介護予防活動の普及・啓発を図る。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和2年度 実績）

予算等事業名	地域介護予防活動支援事業			所管課	高齢介護課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●				●	●
事業対象	町民、事業者	目的	地域の通いの場運営及び健康運動指導士派遣による介護予防の一助。			
事業概要	介護予防・日常生活支援総合事業。					

事業予算						
会計	0004	款項目	03	02	01	0002 地域介護予防活動支援事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算額		R 3 決算見込	
	直接事業費	3,653	3,253		5,097	
	概算人件費	1,956	1,593		1,593	
	トータルコスト	5,609	4,846		6,690	
	国庫/県支出金	0	0		0	
	その他	0	0		0	
R 2 概算人件費	正規職員	0.4 人		1,593 千円		
	再任用職員	人		千円		
	会計年度任用職員	人		千円		
	その他	人		千円		
	合計			1,593 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 見込	R 4 計画
① 地域の通いの場の参加者数（延べ）【戦略】	13,617 (7,000) ()はコロナ想定	13,617	2,253	5,000	7,500
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 健康づくりと介護予防の促進	4.10	3.05
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	← 高い → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	□	■	□	□	□
緊急性	□	■	□	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	■	□	□	□	□
持続可能性	■	□	□	□	□

成果・課題等
 ・コロナの影響有り（18会場で実施してきた地域の通いの場の活動自粛・休止）
 ・フレイル予防や再開支援の実施、今後の活動を継続させるための調整が課題である。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和2年度 実績）

予算等事業名	介護保険居宅サービス支援事業			所管課	高齢介護課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
				●	●	
事業対象	町民、事業者	目的	介護サービス利用者のうち、低所得者への軽減補助を行う。軽減をしたことにより、その補填を事業者に行う。			
事業概要	介護保険利用者の中で、低所得者への軽減補助を行い、サービスの適切な運用を補助する。					

事業予算						
会計	0001	款項目	03	01	04	大事業 0001 介護保険居宅サービス支援事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算額		R 3 決算見込	R 4 事業費
	直接事業費	10	0		3	
	概算人件費	157	157		157	
	トータルコスト	167	157		160	0
	国庫/県支出金	0	0		0	
	その他	0	0		0	
R 2 概算人件費	正規職員	0.06 人		157 千円		
	再任用職員	人		千円		
	会計年度任用職員	人		千円		
	その他	人		千円		
	合計			157 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 見込	R 4 計画
①	—				
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	充実した介護サービスの提供	4.36	2.89
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
	全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが高満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析					
分析の視点	高い	←→			低い
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	□	■	□	□	□
実効性	■	□	□	□	□
時代即応性	□	□	■	□	□
持続可能性	□	□	□	■	□
成果・課題等	対象者が居なくなったが、介護保険制度における低所得者支援対策として必要である。				

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和2年度 実績）

予算等事業名	高齢者緊急時対応経費			所管課	高齢介護課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	
事業対象	65歳以上	目的	身寄りのない高齢者への緊急時の対応を図る。			
事業概要	特に身寄りのない高齢者の緊急時の対応にかかる経費。					

事業予算							
会計	0001	款項目	03	01	04	大事業	0007 高齢者緊急時対応経費
		R1決算額（千円）	R 2 決算額		R 3 決算見込		R 4 事業費
	直接事業費	0	0		469		
	概算人件費	207	235		235		
	トータルコスト	207	235		704		0
	国庫/県支出金	0	0		0		
	その他	0	0		0		
R 2 概算人件費	正規職員	0.08 人		235 千円			/
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	人		千円			
	その他	人		千円			
	合計			235 千円			

成果指標	基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 見込	R 4 計画
①	—				
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	充実した介護サービスの提供	4.36	2.89
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

The scatter plot shows '満足度' (Satisfaction) on the y-axis (2.40 to 3.60) and '重要度' (Importance) on the x-axis (3.30 to 4.50). A vertical red line is at 4.10 and a horizontal red line is at 3.00. The plot is divided into four quadrants: 維持分野 (top-left), 重点維持分野 (top-right), 改善分野 (bottom-left), and 重点改善分野 (bottom-right). Measure 1 is plotted at approximately (4.36, 2.89), falling into the '重点改善分野'.

分析

分析の視点	← 高い → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	□	■	□	□	□
緊急性	■	□	□	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	■	□	□	□	□
持続可能性	■	□	□	□	□
成果・課題等	適切な業務遂行を行った結果として、執行には至らなかった。				

The radar chart shows scores for six criteria: 必要性 (5), 必然性 (1), 緊急性 (1), 実効性 (1), 時代即応性 (1), and 持続可能性 (1). The chart is a hexagon with concentric lines representing scores from 1 to 5.

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和2年度 実績）

予算等事業名	保険給付費事業 ※審査支払手数料支払事業を除く			所管課	高齢介護課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●				●	
事業対象	町民、事業者	目的	要支援・要介護認定を受けた方に対してサービス提供を実施する。また、月上限を超えた方に対して給付する。			
事業概要	サービスに係る給付を行う。					

事業予算						
会計	0004	款項目	02	01	01	0001 介護サービス等諸費給付事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算額		R 3 決算見込	
	直接事業費	2,289,311	2,357,886		2,514,582	
	概算人件費	2,225	1,118		1,118	
	トータルコスト	2,291,536	2,359,004		2,515,700	
	国庫/県支出金	0	0		0	
	その他	0	0		0	
R 2 概算人件費	正規職員	0.36 人		1,118 千円		
	再任用職員	人		千円		
	会計年度任用職員	人		千円		
	その他	人		千円		
	合計			1,118 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 見込	R 4 計画
① 保険給付費（千円/年） ※手数料を除く	2,431,540	2,289,311	2,357,886	2,492,332	2,626,132
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 充実した介護サービスの提供	4.36	2.89
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	← 高い → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	□	■	□	□	□
緊急性	□	■	□	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	■	□	□	□	□
持続可能性	■	□	□	□	□

成果・課題等 介護保険法・制度に則り、適正な運用及びサービス給付が図れる。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和2年度 実績）

予算等事業名	介護認定調査等事業			所管課	高齢介護課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●				●	
事業対象	町民	目的	介護認定に伴う調査の実施すると共に医師意見書を取得する。			
事業概要	介護保険認定に関する事前調査の経費					

事業予算						
会計	0004	款項目	01	03	02	0001 介護認定調査等事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算額		R 3 決算見込	
	直接事業費	13,795	12,850		17,312	
	概算人件費	9,613	10,798		10,798	
	トータルコスト	23,408	23,648		28,110	
	国庫/県支出金	0	0		0	
	その他	0	0		0	
R 2 概算人件費	正規職員	1.18 人		4,055 千円		
	再任用職員	人		千円		
	会計年度任用職員	4 人		6,743 千円		
	その他	人		千円		
	合計			10,798 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 見込	R 4 計画
① 認定者数(人/年)	1,616	1,543	1,680	1,621	1,675
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 充実した介護サービスの提供	4.36	2.89
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	← 高い → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	□	■	□	□	□
緊急性	□	■	□	□	□
実効性	□	□	■	□	□
時代即応性	□	□	■	□	□
持続可能性	■	□	□	□	□

成果・課題等 介護保険法・制度に則り、適正な運用及びサービス提供が図れる。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和2年度 実績）

予算等事業名	介護認定審査会運営事業			所管課	高齢介護課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●				●	
事業対象	町民	目的	毎週金曜日に審査会を開催し、介護申請をしたものに対し、介護度を決定する。			
事業概要	介護保険認定審査に係る経費。					

事業予算						
会計	0004	款項目	01	03	01	大事業 0001 介護認定審査会運営事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算額		R 3 決算見込	R 4 事業費
	直接事業費	5,593	5,277		5,624	
	概算人件費	4,557	1,218		1,218	
	トータルコスト	10,150	6,495		6,842	0
	国庫/県支出金	0	0		0	
	その他	0	0		0	
R 2 概算人件費	正規職員	0.29 人		1,218 千円		
	再任用職員	人		千円		
	会計年度任用職員	人		千円		
	その他	人		千円		
	合計			1,218 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 見込	R 4 計画
① 認定者数(人/年)	1,616	1,543	1,680	1,621	1,675
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 充実した介護サービスの提供	4.36	2.89
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	← 高い → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	■	□	□	□	□
実効性	■	□	□	□	□
時代即応性	□	■	□	□	□
持続可能性	■	□	□	□	□

成果・課題等
 ・介護保険法・制度に則り、適正な運用及びサービスの提供を図るため実施する必要がある。
 ・介護認定審査会の人材及び審査会開催日数の確保が必須。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和2年度 実績）

予算等事業名	介護保険料賦課徴収事業			所管課	高齢介護課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●				●	
事業対象	町民	目的	介護保険料の賦課を行い、納付書等を発送する。また、滞納者には督促状等を発送する。			
事業概要	保険料の徴収に関する経費。					

事業予算						
会計	0004	款項目	01	02	01	0001 介護保険料賦課徴収事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算額		R 3 決算見込	
	直接事業費	1,548	1,082		1,210	
	概算人件費	3,678	3,047		3,047	
	トータルコスト	5,226	4,129		4,257	
	国庫/県支出金	0	0		0	
	その他	0	0		0	
R 2 概算人件費	正規職員	0.77 人		3,047 千円		
	再任用職員	人		千円		
	会計年度任用職員	人		千円		
	その他	人		千円		
	合計			3,047 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 見込	R 4 計画
① 徴収率（現年課税分：％）	99.6	99.6	99.7	99.6	99.6
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 充実した介護サービスの提供	4.36	2.89
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	← 高い → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	□	■	□	□	□
緊急性	□	■	□	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	□	■	□	□	□
持続可能性	□	■	□	□	□

成果・課題等 介護保険事業を推進していくために必要である。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和2年度 実績）

予算等事業名	介護保険運営協議会等事業			所管課	高齢介護課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●		●		●	
事業対象	町民、委員	目的	介護保険運営協議会等を開催し、二宮町の介護保険事業について協議する。			
事業概要	介護保険運営協議会委員に係る経費。					

事業予算							
会計	0004	款項目	01	05	01	大事業	0001 介護保険運営協議会等事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算額		R 3 決算見込		R 4 事業費
	直接事業費	223	130		273		
	概算人件費	1,041	837		837		
	トータルコスト	1,264	967		1,110		0
	国庫/県支出金	0	0		0		
	その他	0	0		0		
R 2 概算人件費	正規職員	0.16 人		837 千円			
	再任用職員	人		千円			
	会計年度任用職員	人		千円			
	その他	人		千円			
	合計			837 千円			

成果指標	基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 見込	R 4 計画
① 開催数（回/年）	2	2	4	2	2
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 充実した介護サービスの提供	4.36	2.89
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	← 高い → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	□	■	□	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	□	■	□	□	□
持続可能性	□	■	□	□	□

成果・課題等
 ・コロナの影響有り（会議の中止）
 ・介護保険事業を推進していくために必要である。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和2年度 実績）

予算等事業名	介護保険運営事業			所管課	高齢介護課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	
事業対象	町民、職員	目的	介護保険事業全般に係る事務経費等。職員の旅費も含む。			
事業概要	介護保険運営に関する事業経費。					

事業予算						
会計	0004	款項目	01	01	01	0001 介護保険運営事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算額		R 3 決算見込	R 4 事業費
	直接事業費	3,240	5,742		3,374	
	概算人件費	1,725	1,194		1,194	
	トータルコスト	4,965	6,936		4,568	0
	国庫/県支出金	0	0		0	
	その他	0	0		0	
R 2 概算人件費	正規職員	0.45 人		1,194 千円		
	再任用職員	人		千円		
	会計年度任用職員	人		千円		
	その他	人		千円		
	合計			1,194 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 見込	R 4 計画
①	—				
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 充実した介護サービスの提供	4.36	2.89
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	← 高い → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	□	■	□	□	□
実効性	■	□	□	□	□
時代即応性	■	□	□	□	□
持続可能性	■	□	□	□	□
成果・課題等	介護保険事業を推進していくために必要である。				

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和2年度 実績）

予算等事業名	介護保険趣旨普及事業			所管課	高齢介護課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	
事業対象	町民	目的	介護保険制度のパンフレット等を購入し、窓口で制度の説明に利用したり、年齢到達時に送付することにより、趣旨普及に努める。			
事業概要	介護保険の制度普及を図る。					

事業予算						
会計	0004	款項目	01	04	01	大事業 0001 介護保険趣旨普及事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算額		R 3 決算見込	R 4 事業費
	直接事業費	397	366		486	
	概算人件費	376	161		161	
	トータルコスト	773	527		647	0
	国庫/県支出金	0	0		0	
	その他	0	0		0	
R 2 概算人件費	正規職員	0.05 人		161 千円		
	再任用職員	人		千円		
	会計年度任用職員	人		千円		
	その他	人		千円		
	合計			161 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 見込	R 4 計画
① 第1号被保険者数（人/年）	9,690	9,779	9,878	9,869	9,817
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 充実した介護サービスの提供	4.36	2.89
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	← 高い → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
必然性	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
緊急性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
実効性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
時代即応性	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
持続可能性	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

成果・課題等 介護保険事業を推進していくために必要である。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			